

報道資料

1 概要

(1) 令和元年度の放送停止事故の発生状況

(誤)	(正)
○地上・衛星放送 563 件(うち重大事故は 27 件)	○地上・衛星放送 304 件(うち重大事故は 19 件)

(2) 放送停止事故の継続時間と発生原因

(誤)	(正)
<p>○地上系、衛星系の放送停止事故では、放送停止の継続時間が「15分未満」の事故が192件(全体の約34%)と最も多くなっている一方、「10時間以上」に及ぶ事故が過去最多の167件(全体の約30%)となりました。</p> <p>○発生原因としては、停電を含む第三者要因による事故が229件(全体の約41%)と一番多く、次いで自然災害による事故が130件(全体の約23%)となっています。</p>	<p>○地上系、衛星系の放送停止事故では、放送停止の継続時間が「15分未満」の事故が143件(全体の約47%)と最も多くなっている一方、「10時間以上」に及ぶ事故が54件(全体の約18%)となりました。</p> <p>○発生原因としては、設備故障による事故が101件(全体の約33%)と一番多く、次いで自然災害による事故が72件(全体の約24%)となっています。</p>

「放送停止事故の発生状況（令和元年度）」（令和2年10月30日報道発表）の正誤情報

2 詳細

別紙 1ページ 上の囲み

(誤)

- ・令和元年度における放送停止事故の発生件数※2は563件。放送停止事故の発生件数は平成23年度から集計を始めて以来、過去2番目に多い(過去最悪は、平成24年度の565件)。なお、令和元年房総半島台風(9月)と令和元年東日本台風(10月)を原因とする放送停止事故がそれぞれ144件と67件で、令和元年度の事故件数全体の約4割を占める。
- ・重大事故の発生件数は令和元年度は27件で全体の約5%となっており、過去最悪であった平成30年度の40件より減少した。また重大事故27件のうち、21件が7月から10月に発生している。



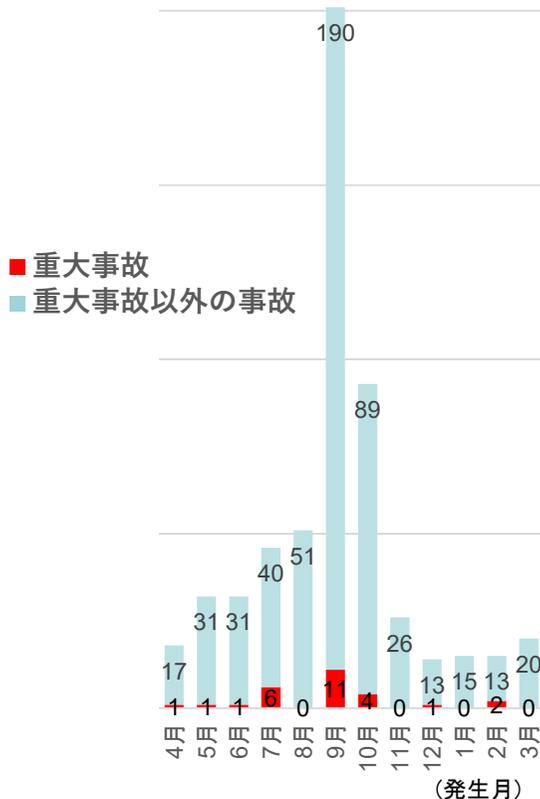
(正)

- ・令和元年度における放送停止事故の発生件数※2は304件。令和元年房総半島台風(9月)と令和元年東日本台風(10月)を原因とする放送停止事故がそれぞれ48件と19件で、令和元年度の事故件数全体の約22%を占める。
- ・重大事故の発生件数は令和元年度は19件で全体の約6%となっており、過去最悪であった平成30年度の40件より減少した。また重大事故19件のうち、11件が9月と10月に発生している。

放送停止事故の発生状況

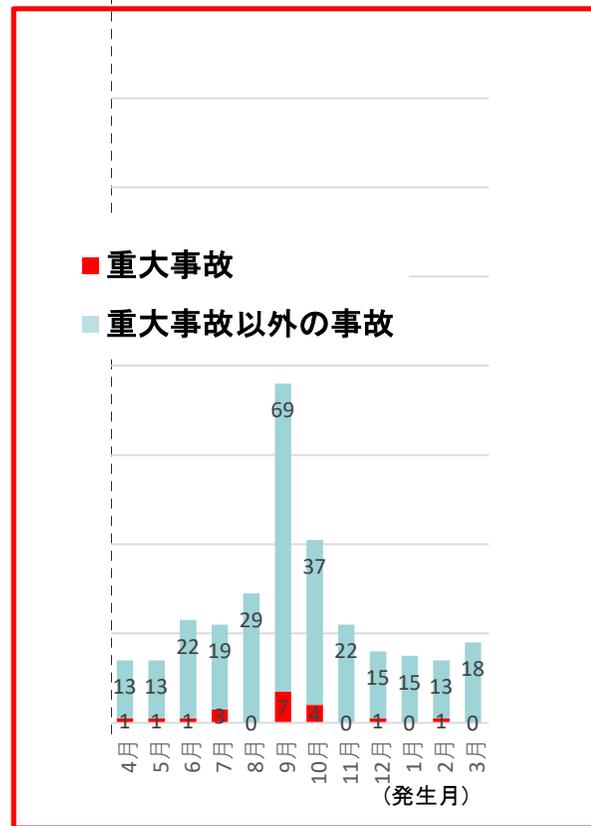
(誤) ← 令和元年度 →

発生件数: 563件
重大事故: 27件(約5%)



(正) ← 令和元年度 →

発生件数: 304件
重大事故: 19件(約6%)



別紙 2ページ 上の囲み

(誤)

- ・令和元年度における地上デジタル放送や中波放送等での放送停止事故は、例年同様7月～10月に比較的多い傾向となった。
- ・令和元年房総半島台風及び令和元年東日本台風を起因とする大規模停電の影響により事故が多発し、9月と10月の事故件数が大幅に増加した。



(正)

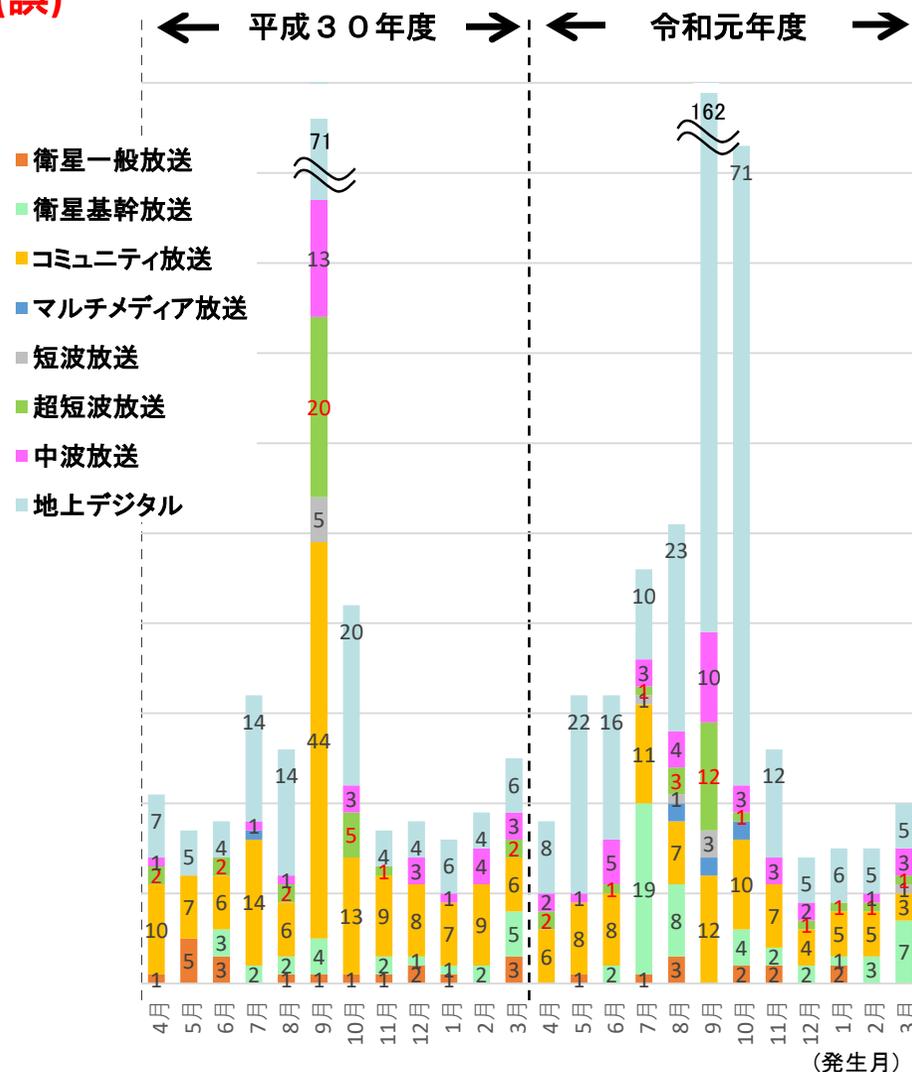
- ・令和元年房総半島台風及び令和元年東日本台風を起因とする大規模停電の影響により、**地上デジタル放送については9月と10月に年間の約半数の放送停止事故が集中している。**

「放送停止事故の発生状況（令和元年度）」（令和2年10月30日報道発表）の正誤情報

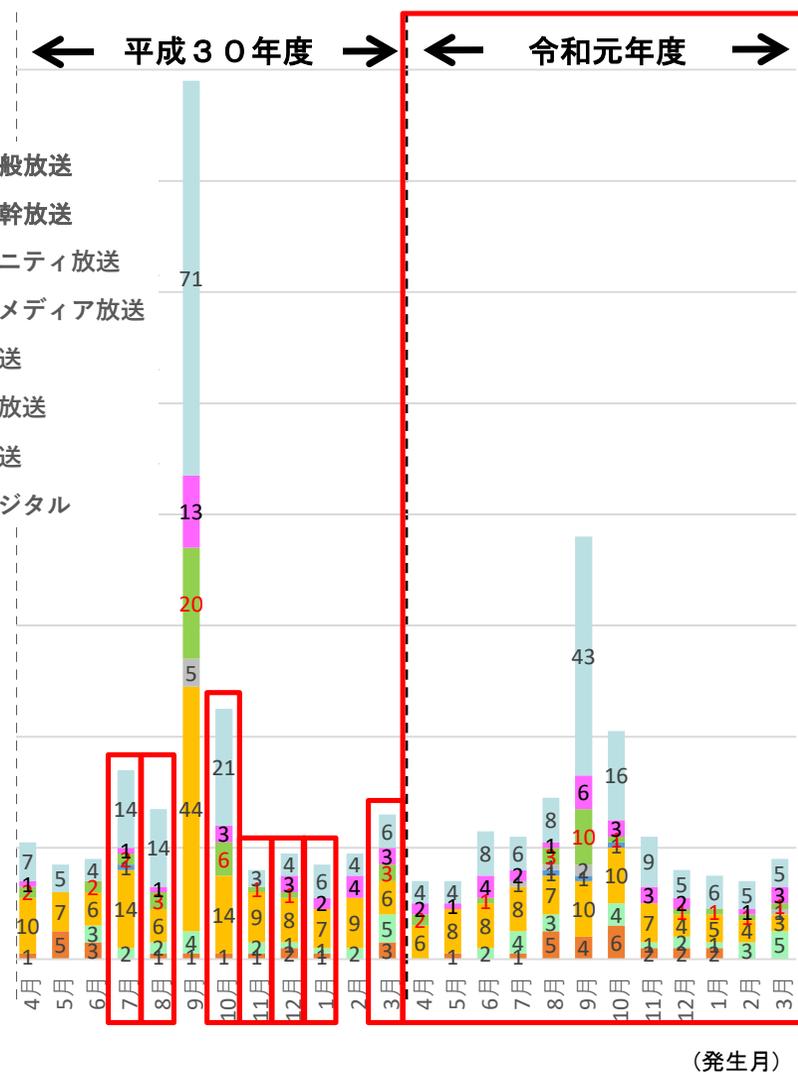
別紙 2ページ

放送種別毎の発生状況

(誤)



(正)

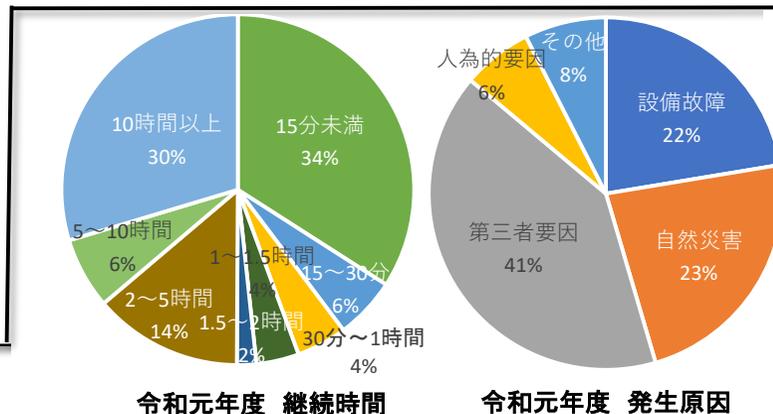


「放送停止事故の発生状況（令和元年度）」（令和2年10月30日報道発表）の正誤情報

別紙 3ページ 上の囲み、円グラフ「令和元年度 継続時間」、円グラフ「令和元年度 発生原因」

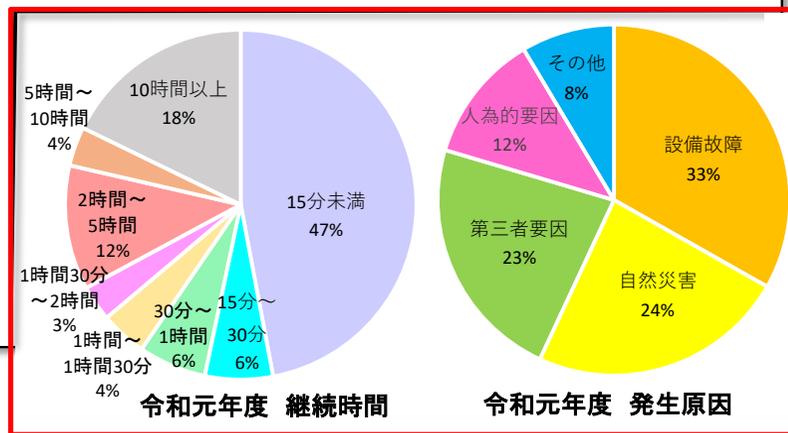
(誤)

- ・全563件のうち、192件(全体の約34%)が15分未満で復旧している一方、放送停止の継続時間が10時間以上の事故が167件(全体の約30%)発生し、過去最悪となった。これは、令和元年房総半島台風及び令和元年東日本台風に伴い大規模停電が発生し、電源復旧の遅れにより非常用電源が枯渇したことが主な要因となっている。
- ・小規模な中継局は、放送停止の継続時間が長時間化する傾向にある(放送停止10時間以上の事故167件のうち、149件は小規模な中継局で発生)。
- ・小規模な中継局においては、台風等の自然災害に起因する停電が起きた場合、地理的要因、道路復旧等の遅れにより発電機や燃料を容易に持ち込むことができず、放送停止時間が長時間化することが多い。
- ・発生原因が人為的要因の場合は継続時間15分未満の放送停止の割合が多いが、自然災害、第三者要因の場合は長時間化(2時間以上)する割合が多い。



(正)

- ・全304件のうち、143件(全体の約47%)が15分未満で復旧している一方、放送停止の継続時間が10時間以上の事故が54件(全体の約18%)発生している。これは、令和元年房総半島台風及び令和元年東日本台風に伴い大規模停電が発生し、電源復旧の遅れにより非常用電源が枯渇したことが主な要因となっている。
- ・小規模な中継局は、放送停止の継続時間が長時間化する傾向にある(放送停止10時間以上の事故54件のうち、43件は小規模な中継局で発生)。
- ・小規模な中継局においては、台風等の自然災害に起因する停電が起きた場合、地理的要因、道路復旧等の遅れにより発電機や燃料を容易に持ち込むことができず、放送停止時間が長時間化することが多い。
- ・発生原因が人為的要因の場合は継続時間15分未満の放送停止の割合が多いが、自然災害、第三者要因の場合は長時間化(2時間以上)する割合が比較的多い。



「放送停止事故の発生状況（令和元年度）」（令和2年10月30日報道発表）の正誤情報

別紙 3ページ

放送停止の継続時間と放送種別の関係

(誤)

: 重大事故が含まれる領域

発生原因	地上基幹放送																														衛星基幹放送	衛星一般放送			
	合計	親局										重要な中継局（プラン局※）										小規模な中継局													
		地上デジタル放送、 中波放送、 超短波放送、 短波放送、 マルチメディア放送					コミュニティ放送																												
継続時間	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度					
15分未満	271	229	249	161	192	76	98	92	42	43	73	62	65	52	29	40	20	22	4	13	47	19	38	30	59	19	14	15	19	40	16	16	17	14	8
15分以上 30分未満	23	29	23	22	31	3	0	3	3	1	14	18	11	10	7	2	0	2	0	1	2	8	2	7	21	2	1	2	1	0	0	2	3	1	1
30分以上 1時間未満	25	30	27	34	27	3	0	3	4	1	13	14	10	15	6	1	5	2	0	2	7	8	6	13	17	1	0	1	1	1	0	3	5	1	0
1時間以上 1時間30分未満	15	16	26	22	22	0	1	4	1	0	7	5	8	7	5	1	0	1	2	0	7	10	12	12	16	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
1時間30分以上 2時間未満	22	13	15	22	10	1	0	1	0	0	10	4	3	7	5	1	2	0	2	2	10	5	11	11	3	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2
2時間以上 5時間未満	39	36	60	59	77	1	1	2	2	1	10	5	9	7	10	3	3	1	3	5	24	27	47	47	55	0	0	1	0	6	1	0	0	0	0
5時間以上 10時間未満	12	17	24	37	37	1	0	0	2	0	3	2	3	8	1	0	0	1	2	0	8	15	20	24	34	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
10時間以上	10	18	20	60	167	0	1	2	0	2	0	2	4	8	6	2	1	0	1	10	8	14	14	50	149	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
計	417	388	444	417	563	85	101	107	54	48	130	112	113	114	69	50	31	29	14	33	113	106	150	194	354	22	17	19	22	48	17	21	26	19	11
赤枠内のうち重大事故 計（件数）	22	15	27	40	27	6	2	10	9	0	13	9	13	23	16	3	4	2	6	11						0	0	2	1	0	0	0	0	1	0

※ 基幹放送用周波数使用計画に記載されている中継局



(正)

: 重大事故が含まれる領域

発生原因	地上基幹放送																														衛星基幹放送	衛星一般放送			
	合計	親局										重要な中継局（プラン局※）										小規模な中継局													
		地上デジタル放送、 中波放送、 超短波放送、 短波放送、 マルチメディア放送					コミュニティ放送																												
継続時間	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度					
15分未満	271	229	249	161	143	76	98	92	42	39	73	62	65	52	28	40	20	22	4	3	47	19	38	30	31	19	14	15	19	23	16	16	17	14	19
15分以上 30分未満	23	29	23	22	19	3	0	3	3	1	14	18	11	10	6	2	0	2	0	1	2	8	2	7	9	2	1	2	1	0	0	2	3	1	2
30分以上 1時間未満	25	30	27	34	19	3	0	3	4	1	13	14	10	15	5	1	5	2	0	2	7	8	6	13	10	1	0	1	1	1	0	3	5	1	0
1時間以上 1時間30分未満	15	16	26	22	13	0	1	4	1	0	7	5	8	7	5	1	0	1	2	0	7	10	12	12	7	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
1時間30分以上 2時間未満	22	13	15	22	10	1	0	1	0	0	10	4	3	7	5	1	2	0	2	2	10	5	11	11	3	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2
2時間以上 5時間未満	39	36	60	59	35	1	1	2	2	1	10	5	9	7	9	3	3	1	3	4	24	27	47	47	20	0	0	1	0	1	1	1	0	0	0
5時間以上 10時間未満	12	17	24	37	11	1	0	0	2	0	3	2	3	8	1	0	0	1	2	0	8	15	20	24	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
10時間以上	10	18	20	60	54	0	1	2	0	0	0	2	4	8	4	2	1	0	1	7	8	14	14	50	43	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
計	417	388	444	417	304	85	101	107	54	42	130	112	113	114	63	50	31	29	14	19	113	106	150	194	132	22	17	19	22	28	17	21	26	19	23
赤枠内のうち重大事故 計（件数）	22	15	27	40	19	6	2	10	9	0	13	9	13	23	12	3	4	2	6	7						0	0	2	1	0	0	0	0	1	0

※ 基幹放送用周波数使用計画に記載されている中継局 7

「放送停止事故の発生状況（令和元年度）」（令和2年10月30日報道発表）の正誤情報

別紙 3ページ

放送停止の継続時間と発生原因の関係

(誤)

発生原因	設備故障					自然災害					第三者要因(停電含む)					人為的要因					その他																												
	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度																								
継続時間	53	58	70	45	76	49	41	57	17	22	82	56	52	45	42	78	69	60	43	27	9	5	10	11	25																								
短時間(15分未満)	32	(3)	35	38	(2)	38	(3)	25	8	11	20	(1)	8	18	18	30	(1)	14	(1)	34	30	(2)	22	(2)	7	12	(2)	14	(3)	8	5	5	7	(1)	6	9													
中程度(15分～2時間)	22	(6)	20	(5)	42	(5)	35	(9)	25	(5)	8	(3)	25	(5)	30	(7)	20	(4)	90	(8)	25	(7)	20	(2)	27	(5)	94	(21)	157	(8)	3	4	(1)	4	(3)	2	1	(1)	3	(1)	2	(1)	1	5	8	(3)			
長時間(2時間以上)	107	(9)	113	(5)	150	(7)	118	(12)	126	(5)	65	(3)	77	(5)	107	(8)	45	(4)	130	(8)	125	(7)	106	(3)	93	(6)	173	(21)	229	(10)	103	(2)	80	(1)	76	(5)	59	(3)	36	(1)	17	(1)	12	(1)	18	(1)	22	42	(3)
計	107	(9)	113	(5)	150	(7)	118	(12)	126	(5)	65	(3)	77	(5)	107	(8)	45	(4)	130	(8)	125	(7)	106	(3)	93	(6)	173	(21)	229	(10)	103	(2)	80	(1)	76	(5)	59	(3)	36	(1)	17	(1)	12	(1)	18	(1)	22	42	(3)

※ 括弧内の赤字は、重大事故の発生件数を示す



(正)

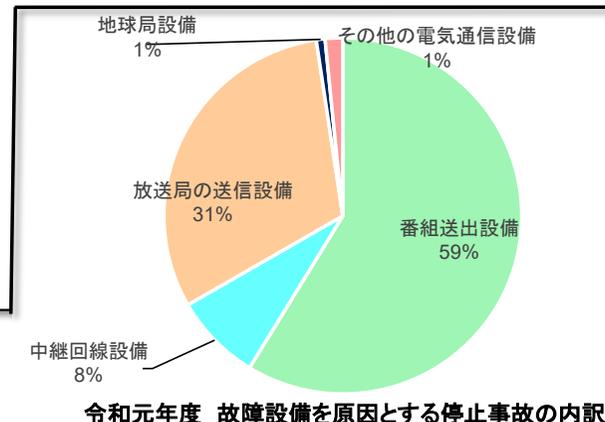
発生原因	設備故障					自然災害					第三者要因(停電含む)					人為的要因					その他																												
	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度																								
継続時間	53	58	70	45	76	49	41	57	17	22	82	56	52	45	42	78	69	60	43	27	9	5	10	11	25																								
短時間(15分未満)	32	(3)	35	38	(2)	38	(3)	25	8	11	20	(1)	8	18	18	30	(1)	14	(1)	34	30	(2)	22	(2)	7	12	(2)	14	(3)	8	5	5	7	(1)	6	9													
中程度(15分～2時間)	22	(6)	20	(5)	42	(5)	35	(9)	25	(5)	8	(3)	25	(5)	30	(7)	20	(4)	90	(8)	25	(7)	20	(2)	27	(5)	94	(21)	157	(8)	3	4	(1)	4	(3)	2	1	(1)	3	(1)	2	(1)	1	5	8	(3)			
長時間(2時間以上)	107	(9)	113	(5)	150	(7)	118	(12)	126	(5)	65	(3)	77	(5)	107	(8)	45	(4)	130	(8)	125	(7)	106	(3)	93	(6)	173	(21)	229	(10)	103	(2)	80	(1)	76	(5)	59	(3)	36	(1)	17	(1)	12	(1)	18	(1)	22	42	(3)
計	107	(9)	113	(5)	150	(7)	118	(12)	126	(5)	65	(3)	77	(5)	107	(8)	45	(4)	130	(8)	125	(7)	106	(3)	93	(6)	173	(21)	229	(10)	103	(2)	80	(1)	76	(5)	59	(3)	36	(1)	17	(1)	12	(1)	18	(1)	22	42	(3)

※ 括弧内の赤字は、重大事故の発生件数を示す

別紙 4ページ 上の囲み、円グラフ「令和元年度 故障設備を原因とする停止事故の内訳」

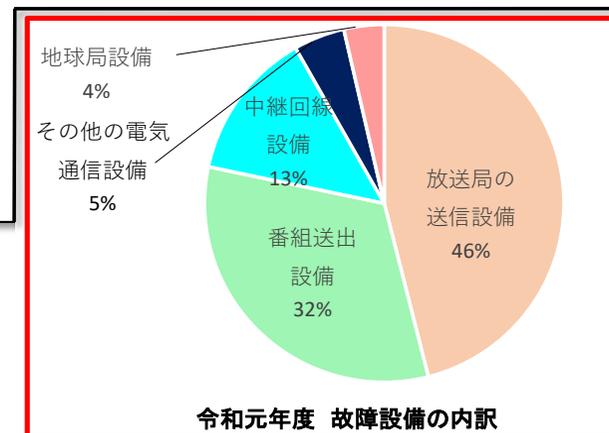
(誤)

- 発生原因と放送種別の関係では、令和元年度は、前年度と比べると、地上デジタル放送、中波放送、短波放送、マルチメディア放送及びコミュニティ放送のそれぞれで自然災害による事故割合が増加している。衛星基幹放送及び衛星一般放送については設備故障の割合が増加している。
- 設備故障を原因とする停止事故については、番組送出設備の故障が約59%、次いで、放送局の送信設備の故障が約31%となっており、この二つが設備故障の原因の約9割を占めている。
- 放送局の送信設備の事故原因の約5割が第三者要因であるのに対して、番組送出設備の事故原因の約6割が設備故障となっている。



(正)

- 発生原因と放送種別の関係では、令和元年度は、前年度と比べると、地上デジタル放送、中波放送、短波放送、マルチメディア放送、コミュニティ放送及び衛星一般放送のそれぞれで自然災害による事故割合が増加している。
- 故障設備別の停止事故の内訳については、放送局の送信設備の事故が約46%、次いで、番組送出設備の事故が約32%となっており、この二つで全体の約8割を占めている。
- 放送局の送信設備の事故原因の約3割が自然災害であるのに対して、番組送出設備の事故原因の約5割が設備故障となっている。



「放送停止事故の発生状況（令和元年度）」（令和2年10月30日報道発表）の正誤情報

別紙 4ページ

発生原因と放送種別の関係

(誤)

放送種別	合計					地上デジタル放送					中波放送					補完局					超短波放送					短波放送					マルチメディア放送					コミュニティ放送					衛星基幹放送					衛星一般放送				
	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度					
設備故障	107	113	150	118	126	46	39	64	46	44	7	10	7	15	9	0	0	2	0	1	5	3	13	5	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	36	44	35	33	26	9	10	14	8	32	4	7	15	11	11
自然災害	65	77	107	45	130	21	18	37	20	96	21	25	41	5	10	0	3	0	0	0	0	4	4	4	2	0	0	0	1	3	0	0	0	0	6	9	14	17	11	13	4	1	1	2	0	10	12	7	2	0
第三者要因	125	106	93	173	229	26	29	20	71	175	46	24	19	8	12	0	0	7	3	1	20	24	11	22	16	0	1	0	4	2	1	0	1	1	0	31	25	30	62	21	1	2	2	2	2	0	1	3	0	0
人為的要因	103	80	76	59	36	29	26	16	13	10	6	5	3	1	2	1	1	0	1	0	3	9	8	3	1	0	0	0	0	0	2	0	1	0	0	52	35	45	29	11	8	3	2	8	12	2	1	1	4	0
その他	17	12	18	22	42	1	3	6	9	20	4	1	1	2	4	0	0	0	1	1	3	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8	7	10	5	15	0	1	0	2	2	1	0	0	2	0
合計(件数)	417	388	444	417	563	123	115	143	159	345	84	65	71	31	37	1	4	9	5	3	31	40	37	34	21	0	1	0	5	6	3	0	2	1	6	136	125	137	140	86	22	17	19	22	48	17	21	26	19	11

・同一箇所に設置されている設備に起因し複数の放送種別で発生した中止事故は、放送種別ごとに1件として計上しているため、合計数と合わない場合がある



(正)

放送種別	合計					地上デジタル放送					中波放送					補完局					超短波放送					短波放送					マルチメディア放送					コミュニティ放送					衛星基幹放送					衛星一般放送				
	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度					
設備故障	107	113	150	118	126	46	39	64	46	44	7	10	7	15	9	0	0	2	0	1	5	3	13	5	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	36	44	35	33	26	9	10	14	8	32	4	7	15	11	11
自然災害	65	77	107	45	130	21	18	37	20	96	21	25	41	5	10	0	3	0	0	0	0	4	4	4	2	0	0	0	1	3	0	0	0	0	6	9	14	17	11	13	4	1	1	2	0	10	12	7	2	0
第三者要因	125	106	93	173	229	26	29	20	71	175	46	24	19	8	12	0	0	7	3	1	20	24	11	22	16	0	1	0	4	2	1	0	1	1	0	31	25	30	62	21	1	2	2	2	2	0	1	3	0	0
人為的要因	103	80	76	59	36	29	26	16	13	7	6	5	3	1	3	1	1	0	1	1	3	9	8	3	1	0	0	0	0	0	2	0	1	0	0	52	35	45	29	12	8	3	2	8	12	2	1	1	4	0
その他	17	12	18	22	42	1	3	6	9	20	4	1	1	2	3	0	0	0	1	0	3	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8	7	10	5	11	0	1	0	2	2	1	0	0	2	0
合計(件数)	417	388	444	417	563	123	115	143	159	345	84	65	71	31	37	1	4	9	5	3	31	40	37	35	18	0	1	0	5	5	3	0	2	1	3	136	125	137	140	80	22	17	19	22	48	17	21	26	19	11

・同一箇所に設置されている設備に起因し複数の放送種別で発生した中止事故は、放送種別ごとに1件として計上しているため、合計数と合わない場合がある

※ 中波放送の補完中継局

「放送停止事故の発生状況（令和元年度）」（令和2年10月30日報道発表）の正誤情報

別紙 4ページ

発生原因と故障設備の関係

(誤)

放送種別	合計（件数）					番組送出設備					中継回線設備					放送局の送信設備					地球局設備					その他の電気通信設備				
	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度
発生原因																														
設備故障（機器故障、ソフトウェア不具合等）	107	113	150	118	126	40	44	55	46	74	22	13	23	12	10	44	51	65	55	39	0	2	3	0	1	1	3	4	5	2
自然災害	65	77	107	45	130	3	1	4	0	2	15	11	25	17	26	31	52	69	25	97	14	12	8	2	0	0	2	1	1	5
第三者要因（停電を含む）	125	106	94	173	229	10	30	6	10	2	23	34	24	22	25	86	28	60	138	192	0	1	0	0	0	6	13	3	3	10
人為的要因	103	80	76	59	36	88	62	62	45	27	8	2	4	2	0	5	7	8	9	7	0	0	1	1	0	2	9	1	2	2
その他（ほかの放送事業者の影響、獣害等）	17	12	18	22	42	6	4	6	3	18	2	0	2	5	6	7	4	6	9	18	0	0	0	0	0	2	4	4	5	0
合計（件数）	417	388	445	417	563	147	141	133	104	123	70	60	78	58	67	173	142	208	236	353	14	15	12	3	1	13	30	13	16	19

・同一事業者の同一設備に起因し複数の放送種別で発生した中止事故は、放送種別ごとに1件として計上



(正)

発生原因	故障設備					合計					番組送出設備					中継回線設備					放送局の送信設備					地球局設備					その他の電気通信設備				
	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度					
設備故障（機器故障、ソフトウェア不具合等）	107	113	150	118	101	40	44	55	46	50	22	13	23	12	9	44	51	65	55	39	0	2	3	0	1	1	3	4	5	2					
自然災害	65	77	107	45	72	3	1	4	0	2	15	11	25	17	12	31	52	69	25	46	14	12	8	2	10	2	1	1	1	2					
第三者要因（停電を含む）	125	106	93	173	69	10	30	6	10	2	23	34	24	22	15	86	28	60	138	44	0	1	0	0	0	6	13	3	3	8					
その他（人為的要因）	103	80	76	59	36	88	62	62	45	31	8	2	4	2	0	5	7	8	9	3	0	0	1	1	0	2	9	1	2	2					
その他（ほかの放送事業者の影響、獣害等）	17	12	18	22	26	6	4	6	3	13	2	0	2	5	5	7	4	6	9	8	0	0	0	0	0	2	4	4	5	0					
計（件数）	417	388	444	417	304	147	141	133	104	98	70	60	78	58	41	173	142	208	236	140	14	15	12	3	11	13	30	13	16	14					

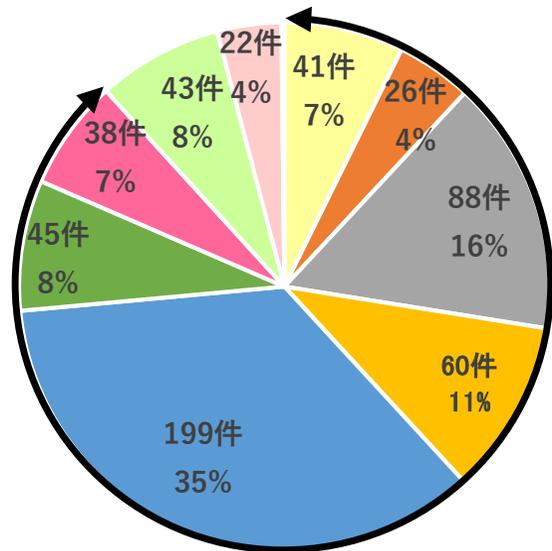
・同一事業者の同一設備に起因し複数の放送種別で発生した中止事故は、放送種別ごとに1件として計上

「放送停止事故の発生状況（令和元年度）」（令和2年10月30日報道発表）の正誤情報

別紙 8ページ

地上系・衛星系^{※1}事業者による措置の内訳

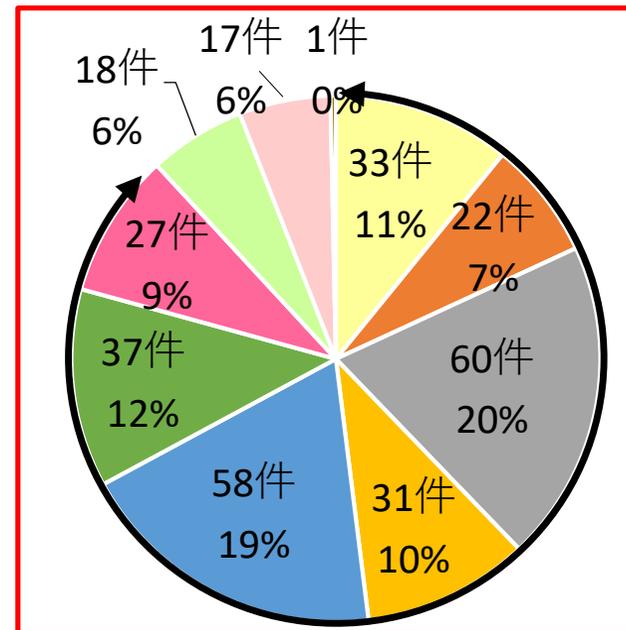
(誤)



事業者が自ら対応 約88%

- ハードウェア交換・修復
- ソフトウェア修正・設定変更
- 系切替
- 設備リセット、再起動
- 電源の自力復旧（自家発電、可搬発電機設置）
- 自然復旧
- その他（入力ミス修正等）
- 電気事業者にて対応（電力回復）
- 電気通信事業者による対応
- 番組素材を提供する事業者による対応

(正)



事業者が自ら対応 約88%

- ハードウェア交換・修復
- ソフトウェア修正・設定変更
- 系切替
- 設備リセット、再起動
- 電源の自力復旧（自家発電、可搬発電機設置）
- 自然復旧
- その他（入力ミス修正等）
- 電気事業者にて対応（電力回復）
- 電気通信事業者による対応
- 番組素材を提供する事業者による対応

別紙 9ページ 上の囲み

(誤)

- ・重大事故の発生原因としては、自然災害と第三者要因が占める割合が多く、この2つで全体の約6割を占める。
- ・平成30年度は、北海道胆振東部地震に起因する大規模停電の影響により多くの重大事故(14件)が発生。一方、令和元年度は、房総半島台風及び東日本台風に起因する大規模停電により多くの放送停止事故(229件)が発生したが、このうち重大事故に至ったのは7件にとどまった。
- ・重大事故発生件数と放送種別の関係では、コミュニティ放送の占める割合が高く、令和元年度は、全重大事故件数(33件)のうち、約5割(16件)を占める。



(正)

- ・重大事故の発生原因としては、自然災害と**設備故障**が占める割合が多く、この2つで全体の約6割を占める。
- ・平成30年度は、北海道胆振東部地震に起因する大規模停電の影響により多くの重大事故(14件)が発生。一方、令和元年度は、房総半島台風及び東日本台風に起因する大規模停電により多くの放送停止事故(**60件**)が発生したが、このうち重大事故に至ったのは**4件**にとどまった。
- ・重大事故発生件数と放送種別の関係では、コミュニティ放送の占める割合が高く、令和元年度は、全重大事故件数(**25件**)のうち、約5割(**12件**)を占める。

「放送停止事故の発生状況（令和元年度）」（令和2年10月30日報道発表）の正誤情報

別紙 9ページ

重大事故の発生原因と放送種別の関係

(誤)

放送種別	合計事故件数					地上デジタル放送					中波放送					補完局					超短波放送					短波放送					マルチメディア放送					コミュニティ放送					衛星基幹放送					衛星一般放送					有線一般放送									
	H27	H28	H29	H30	R1	H27	H28	H29	H30	R1	H27	H28	H29	H30	R1	H27	H28	H29	H30	R1	H27	H28	H29	H30	R1	H27	H28	H29	H30	R1	H27	H28	H29	H30	R1	H27	H28	H29	H30	R1	H27	H28	H29	H30	R1	H27	H28	H29	H30	R1	H27	H28	H29	H30	R1					
発生原因	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度					
設備故障	12	9	9	16	8	2	1	1	2	2	2	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4	5	5	3	0	0	1	1	0	0	0	0	0	1	0	3	4	2	4
自然災害	3	6	9	5	9	0	2	3	2	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	3	2	3	1	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1					
第三者要因	8	3	7	22	10	1	1	0	3	0	0	1	0	0	0	4	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	5	1	3	17	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1
人為的要因	3	3	6	4	3	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	1	0	0	0	2	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1
その他	1	0	2	2	3	0	0	0	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2
合計 (件数)	27	21	33	49	33	3	4	5	8	5	2	1	1	3	4	0	1	2	1	0	1	0	1	0	2	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	2	1	2	13	9	13	23	16	0	0	2	1	0	0	0	0	0	1	0	5	6	6	9



(正)

放送種別	合計事故件数					地上デジタル放送					中波放送					補完局					超短波放送					短波放送					マルチメディア放送					コミュニティ放送					衛星基幹放送					衛星一般放送					有線一般放送									
	H27	H28	H29	H30	R1	H27	H28	H29	H30	R1	H27	H28	H29	H30	R1	H27	H28	H29	H30	R1	H27	H28	H29	H30	R1	H27	H28	H29	H30	R1	H27	H28	H29	H30	R1	H27	H28	H29	H30	R1	H27	H28	H29	H30	R1	H27	H28	H29	H30	R1										
発生原因	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度					
設備故障	12	9	9	16	8	2	1	1	2	2	2	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4	5	5	3	0	0	1	1	0	0	0	0	0	1	0	3	4	2	4
自然災害	3	6	9	5	8	0	2	3	2	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	3	2	3	1	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1					
第三者要因	8	3	7	22	5	1	1	0	3	0	0	1	0	0	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	5	1	3	17	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1
人為的要因	3	3	6	4	3	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	1	0	0	0	2	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1
その他	1	0	2	2	1	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2
合計 (件数)	27	21	33	49	25	3	4	5	8	4	2	1	1	3	1	0	1	2	1	0	1	0	1	0	2	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	2	1	2	13	9	13	23	12	0	0	2	1	0	0	0	0	0	1	0	5	6	6	9

※ 中波放送の補完中継局